

2020年12月21日

日本ユニシス DX時代のデジタルサービスを支える DevOpsセキュアフレームワーク「AlesInfiny」を提供開始

～DevSecOpsにより、デジタルサービスのアジリティと安全性・信頼性の両立を実現～

日本ユニシスは、事業者が安全・安心なデジタルサービスを迅速に開発・提供し続けるためのDevOps^(※1)セキュアフレームワーク「AlesInfiny（アレスインフィニイ）」を、本日から販売開始します。

「AlesInfiny」は、事業者のデジタルサービスの素早い立ち上げ、俊敏かつ継続的なサービス改善を、安全性・信頼性を損なうことなく実現する、DevSecOps^(※2)実践フレームワークです。

日本ユニシスは、本サービスを中核に、DXを推進する事業者のビジネス成長に貢献します。

※1 : DevOps（デブオプス）：開発チーム（Development）と運用チーム（Operations）が協力しあってシステムを開発・運用することで、ビジネスの価値を高めるためのさまざまな取り組みを示す概念です。

※2 : DevSecOps（デブセックオプス）：SecはSecurityの意味で、DevOps（デブオプス）による開発・運用に、セキュリティを効かせた概念です。

【背景】

変化の激しい時代において、デジタルによる新たな顧客接点の構築や顧客体験価値の創出には、顧客の反応を素早く受け止め、サービスの改善を繰り返すスピードとアジリティが、ビジネスの成長を左右するカギとなります。一方スピードを重視するあまり、セキュリティ対策やリスク対策が疎かになると、予期せぬサイバー攻撃や情報漏洩により、事業継続そのものが脅かされる恐れがあります。多種多様なクラウドサービスがつながり、ビジネスエコシステムが形成されるなか、DX推進に求められるスキルは多岐にわたり、アジリティとセキュリティの両立は多くの事業者にとって喫緊の課題です。

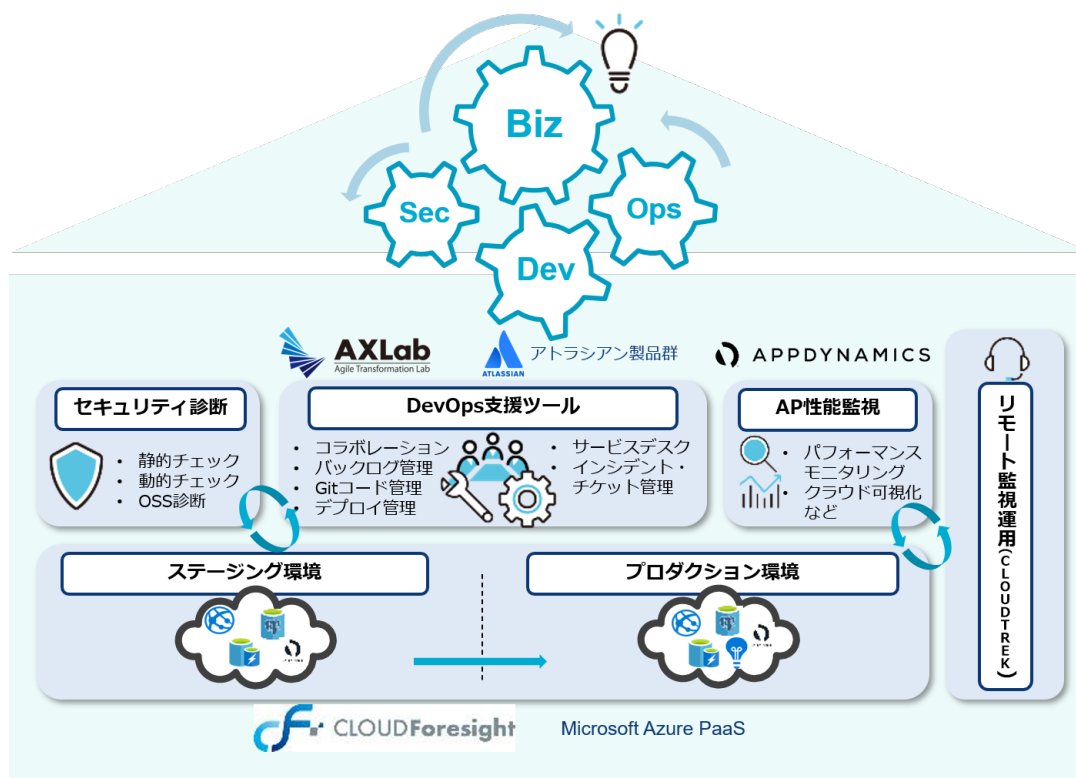
日本ユニシスは、自社のDevSecOpsの実践で培ったベストプラクティスをもとに、事業者のDXを支えるDevOpsセキュアフレームワークとして「AlesInfiny」を提供します。

【概要】

AlesInfinyは、サービス事業者が、変化するビジネス要求に迅速に対処しながら、安全・安心なデジタルサービスを開発・提供するために必要となるDevOpsセキュアフレームワークです。

MVP（実用最小限の製品：Minimum Viable Product）構築や、素早くPoC（概念実証）を始めるために必要となるDevSecOpsのクラウド製品・サービス群（セキュアPaaS環境、DevOps支援ツール、セキュリティ診断ツール等）を定義しています。また、対象となるデジタルサービスのビジネス成長ステージやビジネス規模、セキュリティリスクなどに応じて、リモート監視運用サービスやAP性能監視サービス、その他のサービス運用・運営ツールを柔軟に組み合わせて提供します。

【DevOpsセキュアフレームワーク「AlesInfiny」の概要】



【期待される効果】

1. ビジネスのスピード・アジリティとサービスの安全性・信頼性の両立

- リードタイムの短縮、リリース頻度の向上により、すばやい仮説検証を繰り返しながら、サービスを改善し続けることができます。
- 実績ある ICT プロダクトセットとプロセスをセットにしたベストプラクティスを用い、アプリケーション開発の工期短縮、コスト低減をもたらします。
- 開発・運用サイクルのすべての段階にセキュリティーテストを組み込み、インシデントにつながる脆弱性の早期検知、安全性の向上、セキュリティー対策のコストを低減します。
- アプリケーションレイヤーを含むエンド to エンドの運用監視によって、トラフィック変動の早期検知、トレースを実施し、サービス運営リスクを軽減します。

2. 運用集約とビジネス活動へのリソースシフト

- ICT 運用は、システム運用監視サービス「CLOUDTREK」が対応します。複数に分散する運用業務を当社のマネージドサービスに集約することで、運用効率の向上とコスト低減につながり、事業者はビジネス価値創造の活動にリソースを集中することができます。

【今後の取り組み】

日本ユニシスは、AlesInfiny の販売開始に伴い、すでに提供を開始しているアジャイル導入支援サービス「AXLab」と組み合わせ、デジタルサービスのアジャイル開発を支援します。また新たなデジタル顧客接点の構築や顧客エンゲージメントの醸成を推進する、サービスの UX（ユーザーエクスペリエンス）設計や仮説検証型の UX 改善支援も強化します。

AlesInfiny は、リリースリードタイムの短縮、リリース頻度の向上、限界コスト低減に役立つビジネスアセットの提供など、順次拡張します。デジタルサービスのライフサイクル全体を通じた、開発・運用・改善サイクルを、ワンストップで滞りなくマネジメントできる開発・運営マネージドサービスとして、提供してまいります。

【オンラインセミナー開催のお知らせ】

2020年12月14日（月）～2021年1月18日（月）

「DevSecOps と IT 武装で実現する、競争力強化セミナー」オンデマンド配信

セミナー申込み先：<https://evesys.unisys.co.jp/public/seminar/view/9257>

以上

【エンドースメント】

アトラシアン株式会社
代表取締役社長 スチュアート・ハリントン氏

アトラシアン株式会社は、この度のソリューションパートナーシップを大変うれしく思います。
アトラシアン製品は、開発からバックオフィスまで、あらゆるチームがタスクを整理、議論、完遂することを支援するツール群です。

アジャイル開発を行っているソフトウェアチームに広く採用されている当社ソフトウェアと、日本ユニシスの経験と実績による豊富なノウハウを基盤としたサービスを、組み合わせて提供することで、お客さまは安全かつスピーディーに、スケールするアジャイルなビジネスを実現できると確信しています。今後もアトラシアン株式会社は、日本ユニシスとのパートナーシップを通じ、日本のお客さまの DX ジャーニーに寄り添うサービス提供に、一層注力してまいります。

シスコシステムズ合同会社
アップダイナミクス事業
カントリーマネージャー 内田 雅彦氏

この度日本ユニシスが発表した、安全・安心なデジタルサービスを開発・提供し続けるための DevOps セキュアフレームワーク「AlesInfiny」において、AppDynamics が採用されたことを、心より喜ばしく思います。

AppDynamics は、ビジネス、サービス、システムの全体を、統一されたプラットフォームでリアルタイムに監視し、性能劣化や障害発生原因を迅速に特定、解決時間の短縮を支援する製品群です。

大企業を中心に豊富な実績のある日本ユニシスのソリューション提供のもと、AppDynamics 製品を活用し、DevSecOps のサイクルを高速で回しながら、継続的なアプリケーション品質向上が可能になることで、お客さまのデジタルビジネスにおける顧客体験価値の最大化と、ビジネス成長をより強力に推進できるものと確信しております。

今後も日本ユニシスとのパートナーシップを通じ、お客さまの DX 推進に価値を提供してまいります。

■関連リンク：

- ・アジャイル導入支援サービス「AXLab」
<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/axlab/>
 - ・アジャイル開発・DevOps コラボレーションツール「アトラシアン製品」
<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/axlab/atlassian/>
 - ・クラウドサービス「CLOUDForesight」
<https://www.unisys.co.jp/solution/tec/cloud/cloudforesight.html>
 - ・リモート監視運用サービス「CLOUDTREK」
<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/outsourcing/cloudtrek.html>
 - ・アプリケーションパフォーマンスモニタリングツール「AppDynamics」
https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/appdynamics.html
-
- ・アトラシアン株式会社 <https://www.atlassian.com/ja>
 - ・シスコシステムズ合同会社 https://www.cisco.com/c/ja_jp/index.html

※AlesInfiny、CLOUDTREK、CLOUDForesight、AXLab は、日本ユニシス株式会社の登録商標または商標です。

※Atlassian、アトラシアン、Atlassian ロゴは、Atlassian Pty Ltd の商標または登録商標です。

※Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

※AppDynamics は、AppDynamics, Inc. の登録商標です。

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/